

建築学科

建築構造・設備実習2

| | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|----|----------|---|----|------|-----|----|----|---|--|
| 対象 | 2年次 | 開講期 | 後期 | 区分 | 選 | 種別 | 実習 | 時間数 | 60 | 単位 | 2 | |
| 担当教員 | 大池俊樹 | | | 実務 経験 | 有 | 職種 | 構造設計 | | | | | |

授業概要

木構造の軸組模型作成と構造図面作図を通して構造設計の考え方を学びます。

到達目標

次の3点を到達目標とする。①課題を完成することができる。②クロス張りに関する規則、手順を理解する。③鉄筋の配筋方法、型枠の施工方法について理解する。

授業方法

意匠図、設備図、構造図、及び施工図をもとに講義と実習を中心に講義を進める。各図面を読み解くと同時に施工方法や施工する上での規則、定められた数値を予め講義によって確認し、講師の実演を見学、実習を1サイクルとして理解度を深める。

成績評価方法

授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。

履修上の注意

授業には集中して取り組み、実習に適した服装で臨むこと。安全のため教員の指示には従い、必要な備品等は必ず持参すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。

教科書教材

なし

| 回数 | 授業計画 |
|-----|---------|
| 第2回 | 設備設計とは② |
| 第3回 | 構造設計とは |
| 第4回 | 鉄筋の配筋① |

| | |
|------|---------------|
| 第5回 | 鉄筋の配筋② |
| 第6回 | 鉄筋の配筋③ |
| 第7回 | 木造軸組工法とは |
| 第8回 | 木造軸組模型作成① |
| 第9回 | 木造軸組模型作成② |
| 第10回 | 木造在来工法 大壁の作成① |
| 第11回 | 木造在来工法 大壁の作成② |
| 第12回 | 木造在来工法 大壁の作成③ |
| 第13回 | クロス張り① |
| 第14回 | クロス張り② |
| 第15回 | 総まとめ |